

町政一般質問通告一覧表

令和7年3月定例会

令和7年3月4日

番号	質問事項 (件名)	質問の要旨	質問の相手	議席番号 氏名
1	諸課題に積極的に取り組んできたのか	(1) 総合計画にある公営住宅建替え計画、SSKから買収した土地について達成できなかった課題は、「検討していく。」という回答で終始してきた。 具体的目標を示し、進められるのかを伺う。 (2) 町長選挙を前に節目の議会である。古庄町政16年の総括を伺う。 (3) 諸課題解決のため出馬する考えはあられるのか。	町長	9番 須藤 敏規 (一問一答)
2	子育て支援について	①学校給食無償化について。 ○令和7年4月以降の取り組みについて。	町長 教育長 職務代理者 関係理事 関係課長	4番
		②小中学校体育館への空調設備設置について。 ○この問題についての文科省、政府の対応はどのようになっているのか。 ○今後の体育館設備改善計画とあわせて、必要性とあるべき対応について。		
2	くらし・福祉の充実に向けて	①町民の移動支援改善に向けた取り組みについて。 ○通学通院の費用支援について。タクシー助成の改善について。 ○町内循環バスについて。	町長 関係理事 関係課長	永田 勝美 (一問一答)
		②国保の改善に向けて。 ○課題認識を伺う。特に均等割の減免。		
		③「きこえ」の支援。補聴器購入助成について。 ○あらためて町としての考え方・必要性についての認識を伺う。 ○課題の緊急性についての認識はあるのか。 ○実施時期、目標をどのように置いているのか。		
3	防犯に強いまちづくりについて	○事業者の訪問登録制度について	関係課長	2番 川副 剛 (一問一答)
		○訪問販売お断りステッカーの配布について		
	古庄町政4期16年について	○4期16年を振り返ってご自身をどのように評価しますか。	町長	
4	まちづくりの現状について	第7次佐々町総合計画に掲げる基本方針の執行確認について ○高齢者福祉政策において「高齢者が自立した生活を送ることができるまちづくり」が進んでいるか。 ・高齢者の外出支援に係る現制度の評価は ・利用者からの意見に対する検討はされたか ・地域まるごとサロンの実情は ○快適な生活に必要な環境を整えることができているか。 ・道路網の整備が計画的に進んでいるか ・佐々インターチェンジ付近の交通渋滞緩和は検討されたのか ・小浦駅前における手押し式信号機設置の協議進捗は ・高齢者の住宅政策はいかに ・公営住宅長寿命化計画と建替計画のスケジュールは ○町民の意見を反映する町政が行われているか。 ・まちづくり提案箱の現在までの取扱状況は ・各種計画作成時の町民アンケート等の住民の声がどのように町政運営に生かされているか ・町内会活動の周知、加入促進の対策は	町長	7番 永安 文男 (一問一答)
		町長として現在の心境を		

質問事項番号	質問事項	質問の要旨	質問の相手	議席番号氏名
5	町立図書館について	この10年で全国から 4,600の書店が姿を消している。出版文化産業振興財団の調査によれば、2024年3月時点で全国の「書店ゼロ」の市町村は27%とのことです。原因は書店の粗利率の低さ、物流費高騰の課題などがあるそうです。図書館の貸出窓口とは別に購入用の窓口を設けることで、図書館の書籍以外でも気に入った本を注文できたりする仕組みで、インターネット通販を利用しにくい児童生徒や高齢者が、手軽に本を購入できるコーナー（窓口）を新設することで、利便性が向上し来訪者が増えるのではないのでしょうか。また、以前質問した図書館横に隣接する「生きがいと創造の家」とプレハブ（木工施設）の老朽化対応策は。	町 長	5 番 長谷川 忠 (一問一答)
	佐々川河川敷について	本町の魅力ある河川敷。健康増進にもつながる遊歩道に、「自転車専用道」を併設することはできませんか。佐世保市は、自転車の国際ロードレース「ツール・ド・九州」の開催を今年誘致する方針を明らかにしました。これに伴い、県北地区の振興にもつながる絶好の機会です。本町には、観光資源はさほどありません。しかし、自然と利便性は他の自治体に劣らないと思います。「自転車専用道」を併設することで近隣の交流人口が増え、本町の活性化につながるのではないのでしょうか。	町 長	
	松浦鉄道の新規事業について	松浦鉄道の乗降客が減少する、通勤通学の時間帯外を利用して、乗客と自転車を乗車できるシステムを導入することの提案はできないでしょうか。	町 長	
	防犯灯について	現在、本町には防犯灯として管理される街路灯（各町内会管理を含め）は何灯あるのですか。様々な店舗の出店など、周辺の変化により小規模商工業者の経営環境は著しく影響を受けており、商工会会員（4部会）で構成される街路灯部会も、店舗の廃業等により今後は運営管理に支障が生じてくると考えられます。今後、廃業店舗の街路灯が出てきた場合、本町の防犯灯として移行管理はできないのでしょうか。	町 長	
	町民プールについて	老朽化した町民プール施設の今後の考えは。	町 長	
6	まちづくりについて	西九州自動車道4車線化（佐々～佐世保中央）が、3月に開通となります。そして、佐々町の中央部には商業施設ができ、交流人口も増えていきます。そんな中、町長はどのようにまちづくりを進めていかれるのかお聞かせください。まちづくりは、やはり佐々川を中心とした自然豊かな環境を生かして推進していかなければならないと思っています。そのためには管理計画を立てきちんと管理をする。とくに道路、公園、三大まつりの花です。町の良さはきちんと管理されているかどうかで決まります。そう思いませんか。	町 長	8 番 橋本 義雄 (一問一答)
	北部にも河川公園を	令和5年9月に質問しました、北部に河川公園をとということで再度お願いをするわけですが、高齢化社会の中で健康増進、健康づくりの拠点として是非取り組んでほしい。国・県の予算が付けば取り組んでいただけますか。地域づくりの一環として、住民の皆さんが快適で豊かな生活を送られるための支援ということ。	町 長	
	小浦浜線支線沿いの河津桜について	平成16年から企画の事業で桜植栽事業に取り組んだ河津桜がだいぶ大きくなりました。取り組んだグループは、高齢化に伴い管理ができなくなり、事業者は役場にその旨伝えてあります。しかしながら、手入れがいきとどかず荒れ放題になっています。せっかく大きくなっているのに残念です。役場が管理できないなら、ボランティアを集いどうにかできないのか。周囲には工場団地がたくさんあります。それとその対岸には、ハマボウが群生しています。7月には満開になります。これも含めてどうにか管理できないものか。町長の知恵でどうにかできないものか。	町 長	